

令和 5 年度「トヨペット未来の青森県応援事業」報告書

所属 弘前大学医学部保健学科
検査技術科学専攻 2年
氏名 久保田美空

この度は、「トヨペット未来の青森県応援事業」奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。青森トヨペット株式会社様の奨学金のご支援のおかげで、学費の支払いに充てることができ、現在は学業に充実して取り組むことができております。

私は、医学部保健学科検査技術科学専攻に在籍しており、在学中は講義や実習を通じて多くの専門的な知識や技術を学び、将来は胚培養士になることを目指しています。胚培養士とは、体外で精子と卵子を受精させて母体に戻すまでの胚凍結や、胚融解、培養などを行う、不妊治療を行うにあたって重要な役割を担っている職業です。少子高齢化が社会的な問題となっており、青森県の出生率も年々減少の一途をたどっています。加えて 2022 年 4 月には不妊治療の保険適用範囲が拡大され、今までは子供が欲しいと思いながらも経済的な理由が原因で不妊治療を受けることができなかった人も不妊治療が保険適用となることで不妊治療を受けることが選択肢として増えることから、今まで以上に不妊治療の需要が増加すると思っています。胚培養士になり、不妊治療の手助けの一端を担うことで、青森県における出生率の増加に少しでも貢献できればと思っております。胚培養士になるためにまず臨床検査技師の国家資格を取得したのち、青森県内の病院に就職し、現場で臨床検査技師として実技経験を積みながら学会に所属して胚培養士の認定資格を取得したいと考えています。

また、今回の授与式後の懇談会で同じ奨学生の皆さんのお話も聞くことができ、皆さんも将来のために積極的に活動なさっており、自分も今以上に励まねばと大きな刺激を受けました。青森県に貢献できる人材になれるように残りの学生生活においても、ときには学生生活でしかできないことも楽しみながら自身の目標に向かって着実に進むために勉強に励みたいと思います。

最後になりましたが、青森トヨペット株式会社様、奨学金関係者様の皆様に心から御礼を申し上げます。